

## 防災スペシャリスト養成研修（第3四半期）のアンケート結果（速報）

## 1. アンケートの実施について

## (1) 評価の基本的な考え方（第1回検討会 資料5 より再掲）

「防災スペシャリスト養成研修」全体の実施を通じて、研修の主要目的（資料1参照）を達成できたかどうかを総合的に評価するための基本的な方向を下表のとおり定め、研修効果を測定することを基本とする。

表1 評価段階※に基づく研修の評価の方向

	講義・演習終了直後	コース終了直後	フォローアップ
レベル1 反応	講義・演習の満足度	コース全体の満足度	
レベル2 学習	講義・演習の理解度	コース全体の理解度	
レベル3 行動変容		防災関連業務への活用の方針	防災関連業務における取り組みの変容（受講者と上司）
レベル4 結果			災害対応における研修成果の活用（災害対応経験後）

※カークパトリックの4段階評価

- ・レベル1 Reaction：反応…研修参加者の満足度を見る
- ・レベル2 Learning：学習…研修で学んだ知識・技能・態度面での理解度を見る
- ・レベル3 behavior：行動変容…研修後、職務上の行動が変化したかを見る
- ・レベル4 Results：結果…研修後、研修によって成果が上がったかを見る

→ 第2回検討会では、研修期間中に実施した表中の黄色部分のアンケート結果について、その速報（抜粋）を報告する。

## (2) アンケートの概要

防災スペシャリスト養成研修（第3四半期）の各コースにおいて実施した、アンケートの一覧を下表に示す。

表2 アンケートの一覧

種別	事前アンケート	事後アンケート	単元別評価
実施時期	コース開始時	コース終了直後	各単元終了時
主な設問 評価内容	受講生の属性 (所属団体、地域 職位、経験など) 知識・スキルの 自己評価 申込時の経緯・職場環境 研修での習得目標・期待	運営方法等への評価 (日数、会場など) 研修内容への評価 習得目標・期待の達成度 難易度・レベルの妥当性 追加テーマの要望 内容・講義形式のバランス	学習目標の理解度 講義・演習方法 の妥当性 講義内容の実務 での有用性 総合的な満足度

## (3) 評価の項目

「第1回検討会 資料5」で示した、下表の1)から7)の観点について、対応するアンケートの設問番号を下表に整理した。

表3 評価目の観点

	評価の観点	対応する設問
研修に 関する 事項	1. 研修の内容を十分に理解できたか	事後 2-②
	2. 研修の目的に合った講義方法がとられていたか	事後 2-⑤、事後 3-①
	3. 参加しやすい研修の時期であったか	事後 3-③、事前 14
	4. 研修の期間が長すぎないか、短かすぎないか	事後 3-②
	5. カリキュラム内容のレベルが低すぎないか、高すぎないか	事後 2-⑥、事後 2-⑦
	6. カリキュラム内容で足りないものがないか	事後 1-③
	7. 研修目的に合った研修場所であるか	事後 3-⑤
研修後 の効果 に関する こと	8. 防災関係職員としての基本姿勢や職務の意味が再確認できているか 9. 現在の自分の業務における災害対応の課題の抽出に役立っているか 10. 防災関係職員として不可欠な知識・スキルの復習・整理・理解促進を行っているか	— (※本アンケートの対象外)

### 3. アンケートの結果（速報）

#### アンケート結果のポイント

- ・ 今回の研修の成果として必要な知識・スキル等が身についたかという問いに対し、各コースともほとんどの項目について8割以上の受講者が肯定的（「そう思う」または「どちらかと言えばそう思う」）に答えている。（2－②）
  - ・ 受講者同士の人的ネットワークについては、各コースとも6割前後が肯定的に答えているものの、4割前後は「どちらともいえない」以下の答をしている。一方、職場に戻って伝えたり実行したい学習内容については、各コースとも8割以上が肯定的に答えている。（2－④）
  - ・ 「理論」と「実践（事例紹介など）」のバランスについては、「バランスがよい」、「実践を多くしてほしい」が多くなっている。（2－⑤）
  - ・ 研修の難易度については、各コースとも8割以上の受講者が「おおむね適当」と答えている。（2－⑥）
  - ・ 座学と演習のバランスについては、全体としては「バランスがよい」と「演習を多くしてほしい」がほぼ半々であったが、とくに一般コースでは「演習を多くしてほしい」が7割以上を占めている。（3－①）
  - ・ 本研修全体に対する満足度については、各コースとも受講者平均で85点前後の点となっており、高い評価であったことがうかがえる。（3－⑦）
  - ・
- ・ アンケートに未記入の場合は集計対象外とした。

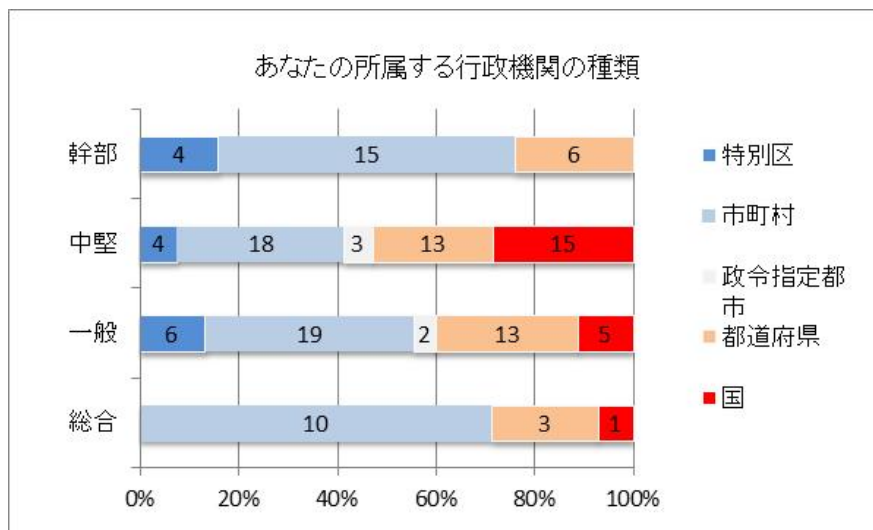
### 3.1 事前アンケート

#### 1) 概要

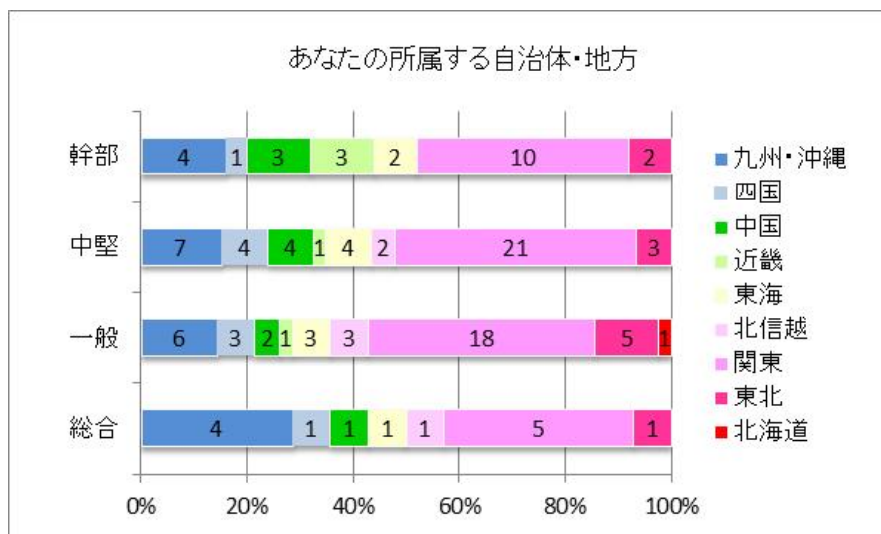
受講生の属性（所属団体、地域、職位、経験など）や、知識・スキルの自己評価などに関して、研修コース開始時に調査した事前アンケート結果の速報（抜粋）を、以下に掲載する。なお、自由回答や事後アンケートとのクロス集計などは、次回以降の検討会等で整理する。

#### 2) アンケート結果（抜粋）

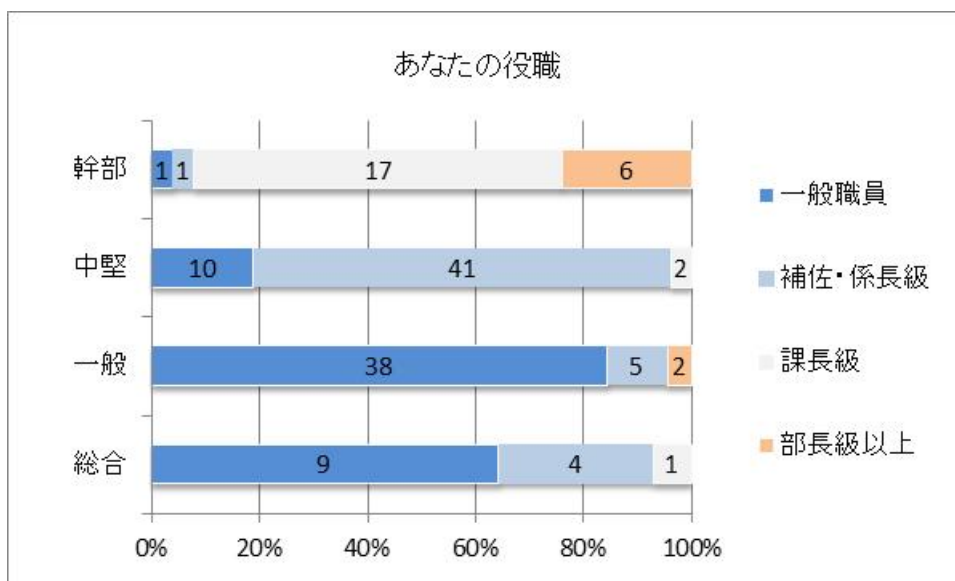
①あなたの所属する行政機関の種類は何ですか。（〇はひとつ）



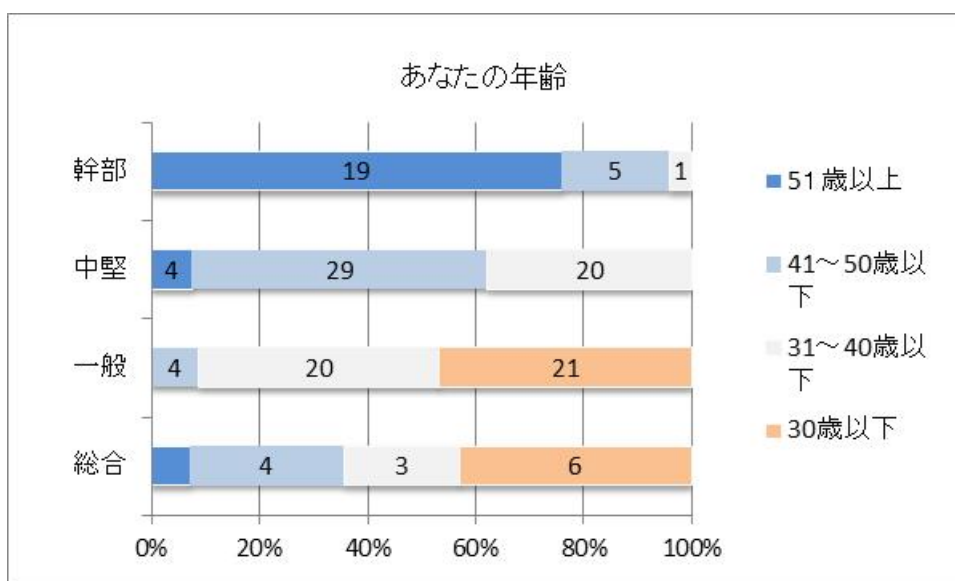
②あなたの自治体の地方はどこですか。（〇はひとつ）



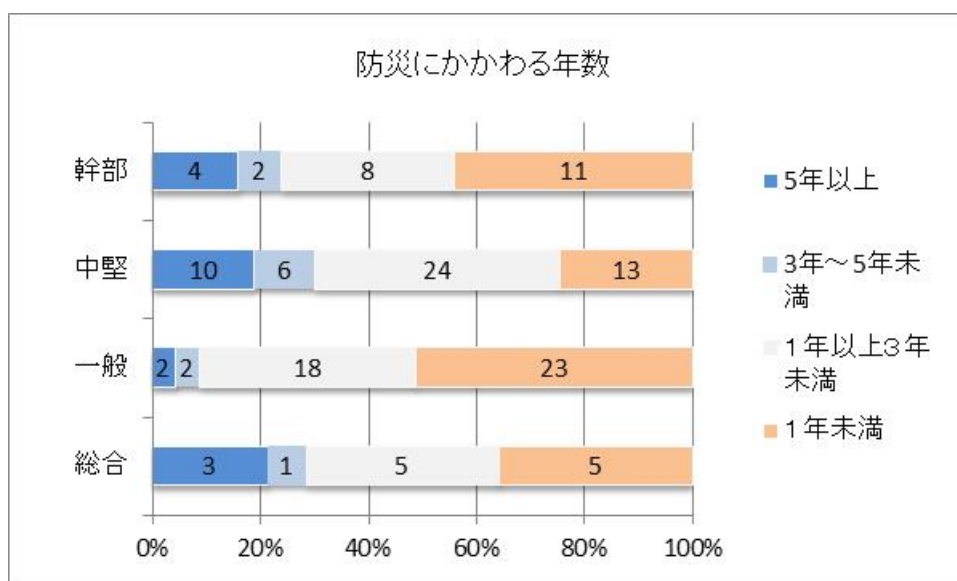
⑥あなたの役職を教えてください（○はひとつ）



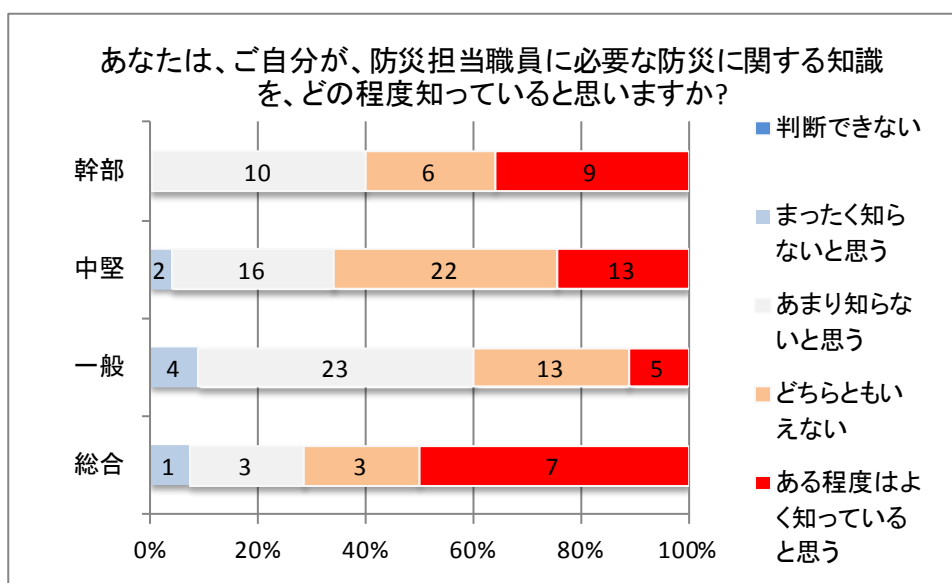
⑧あなたの年齢を教えてください（○はひとつ）



⑨あなたが、これまで防災行政にかかわった年数の累計を教えてください。（〇はひとつ）



⑫あなたは、ご自分が、防災担当職員に必要な防災に関する知識を、どの程度知っていると思いますか。（〇はひとつ）



## 3.2 事後アンケート

### 1) 概要

研修内容や運営方法等への評価に関して、各研修コース終了時に調査した「事後アンケート」結果の速報（抜粋）を、以下に掲載する。なお、詳細な集計・分析などは、次回以降の検討会等で整理する。

### 2) アンケート結果（抜粋）

#### 1-③

今後、本コースの講義として、新たに追加したらよいと思うテーマや、今回の講義の内容を変えたらよいと思うテーマがありましたら、お書きください。

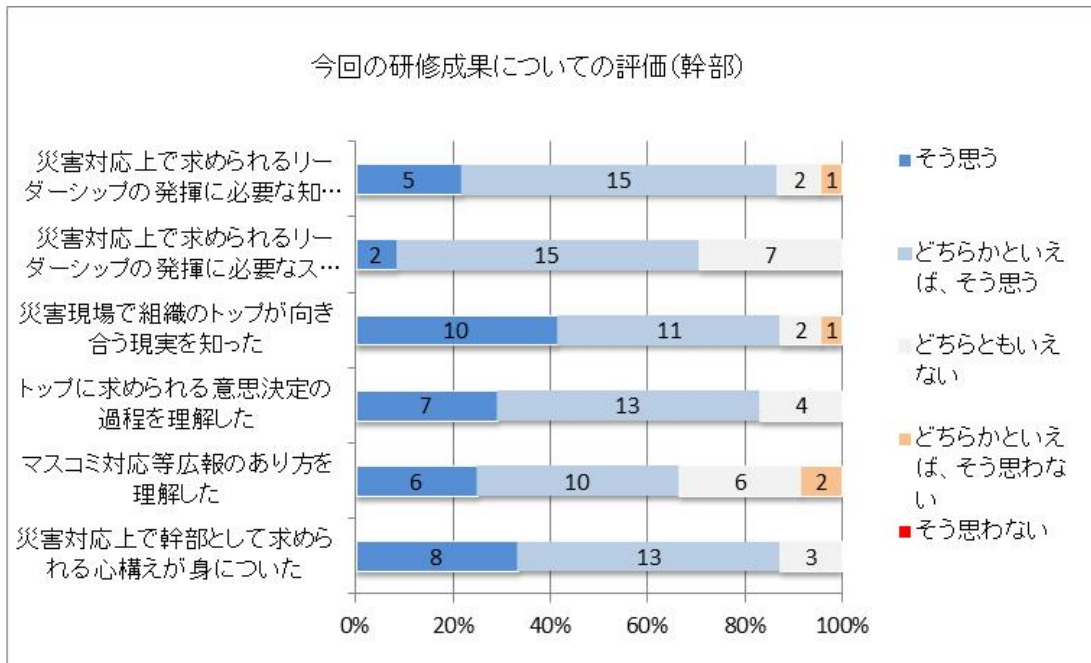
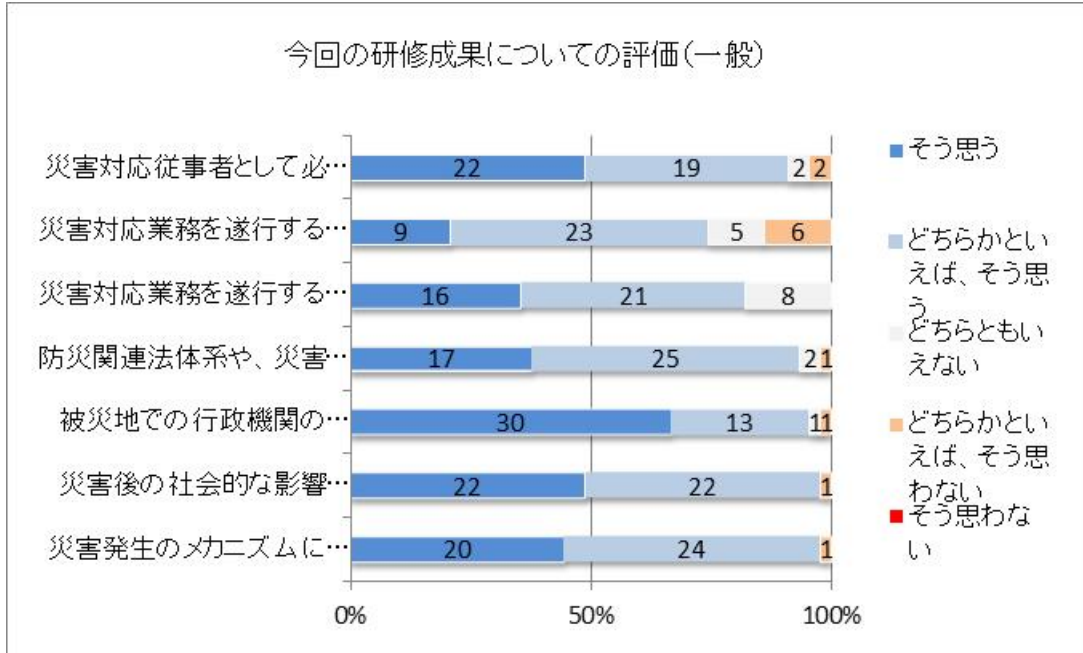
（3つまで）

新たに追加したらよいと思うテーマ（2人以上から同様（or 類似）の回答のあったもの）

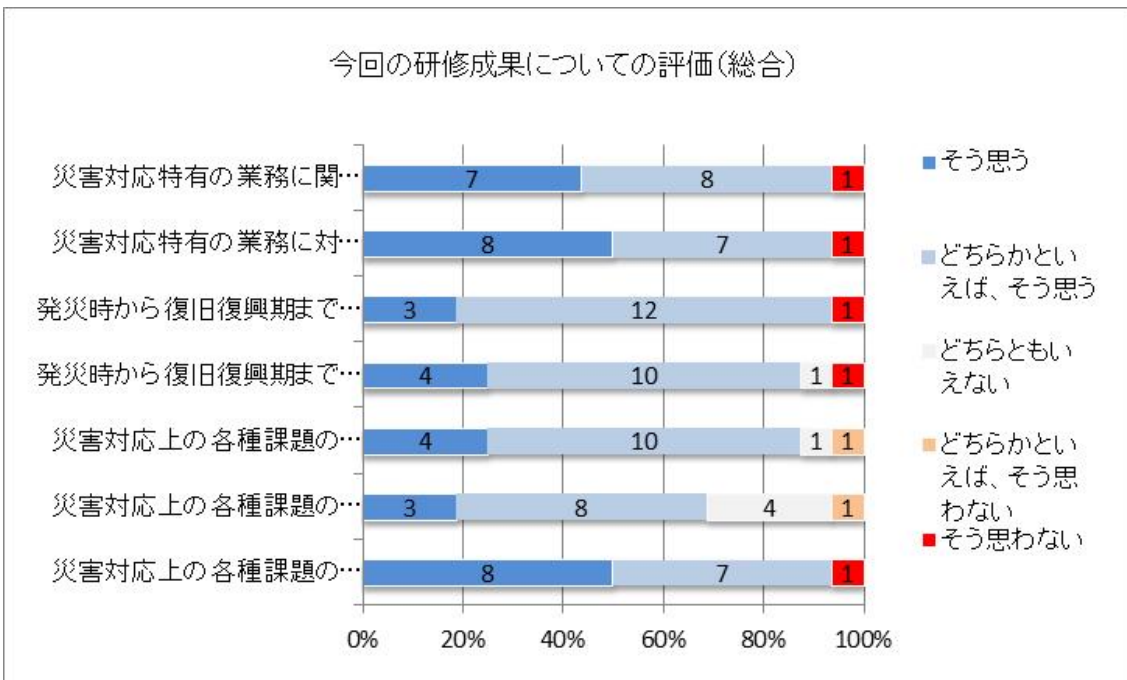
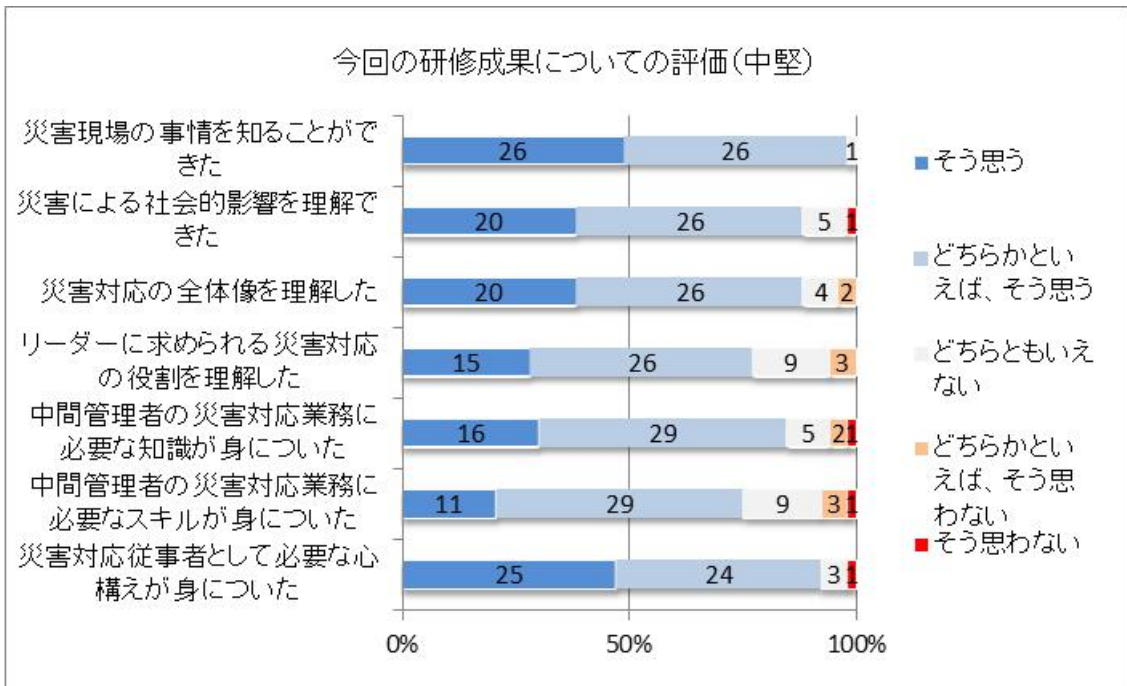
総合	中堅	幹部	一般
避難所運営	マスコミ対応 防災訓練 住民への情報伝達 災害対策本部演習 災害対策基本法 情報システム（自治体通信網） 防災気象情報の見方 国の災害対応	各種警報と避難勧告 災害対応能力（災害対応経験者）	災害時要援護者 DIG 演習 災害図上訓練 災害対策本部の運営 受講者同士の意見・情報交換

2-②

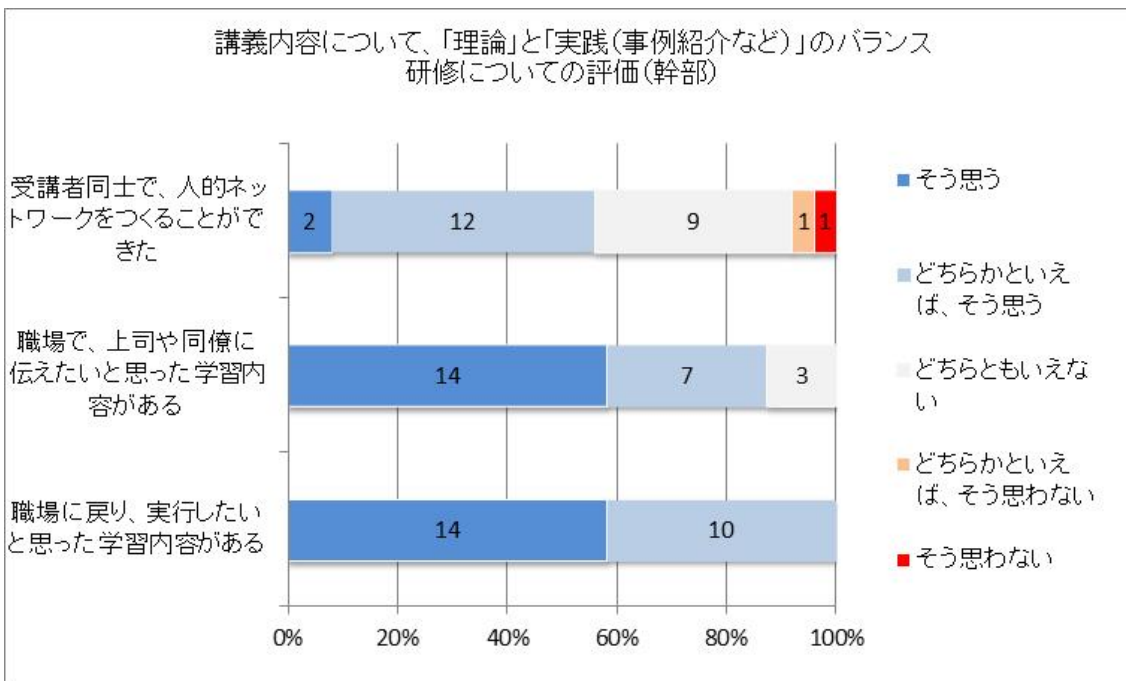
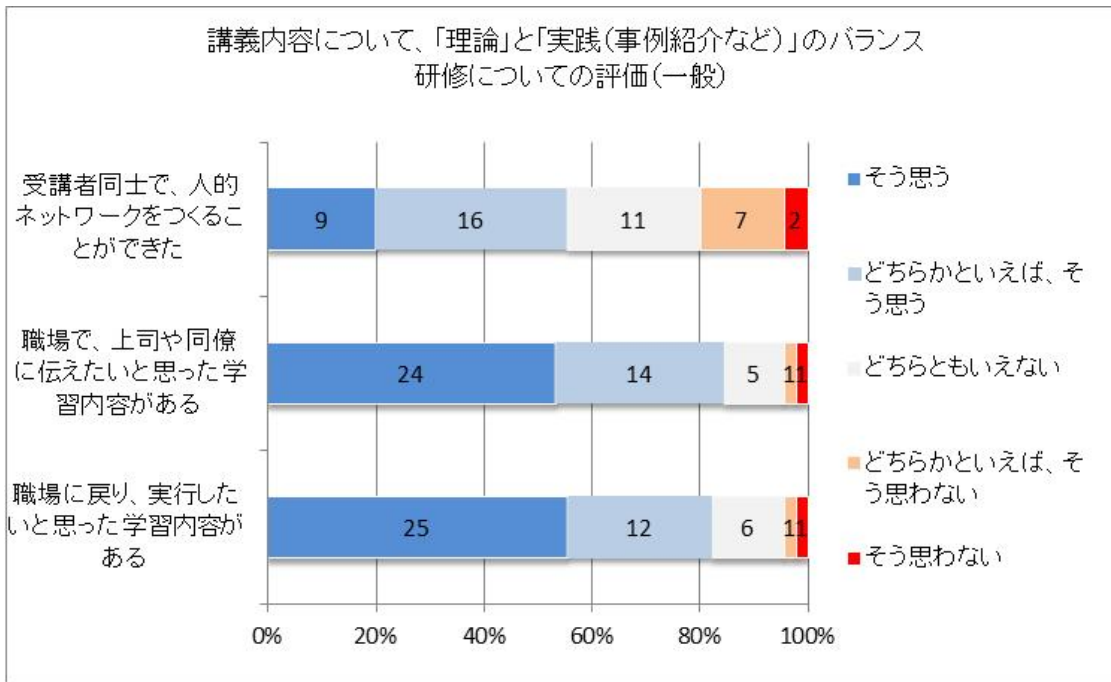
今回の研修の成果を以下の項目から、それぞれ5段階で評価してください(○はひとつ)

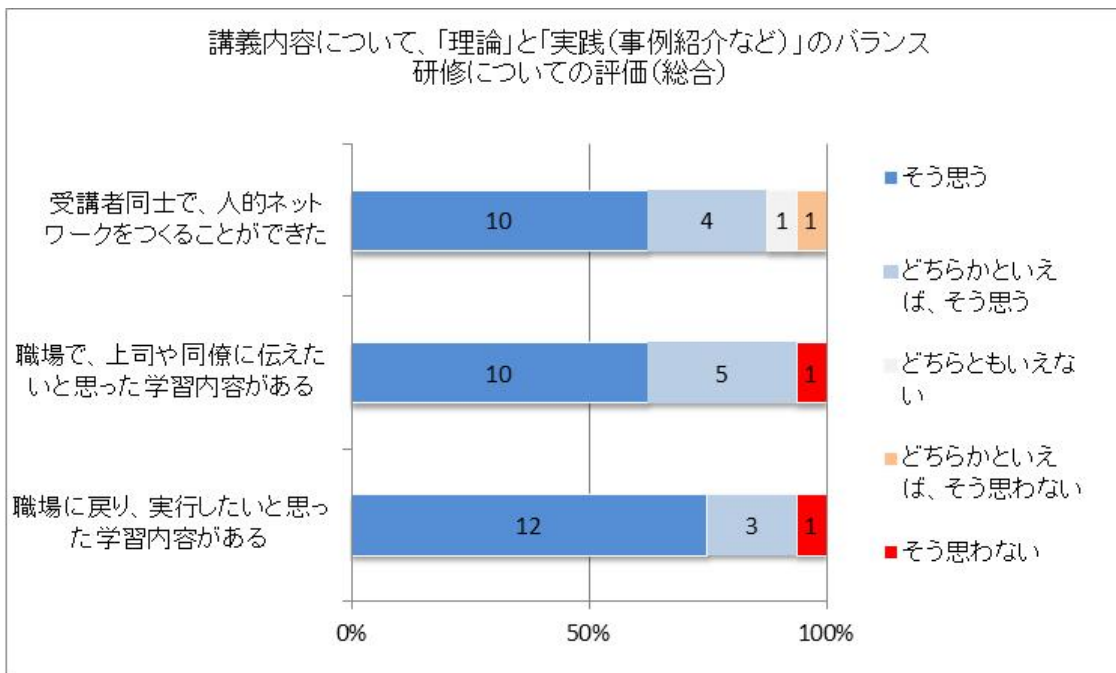
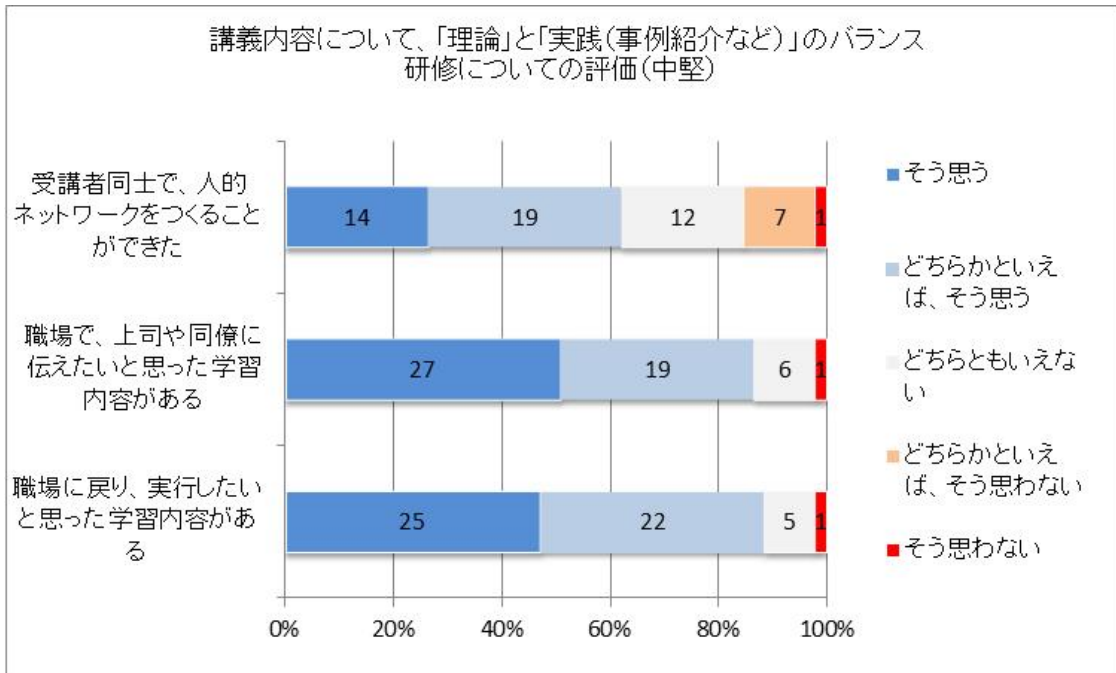




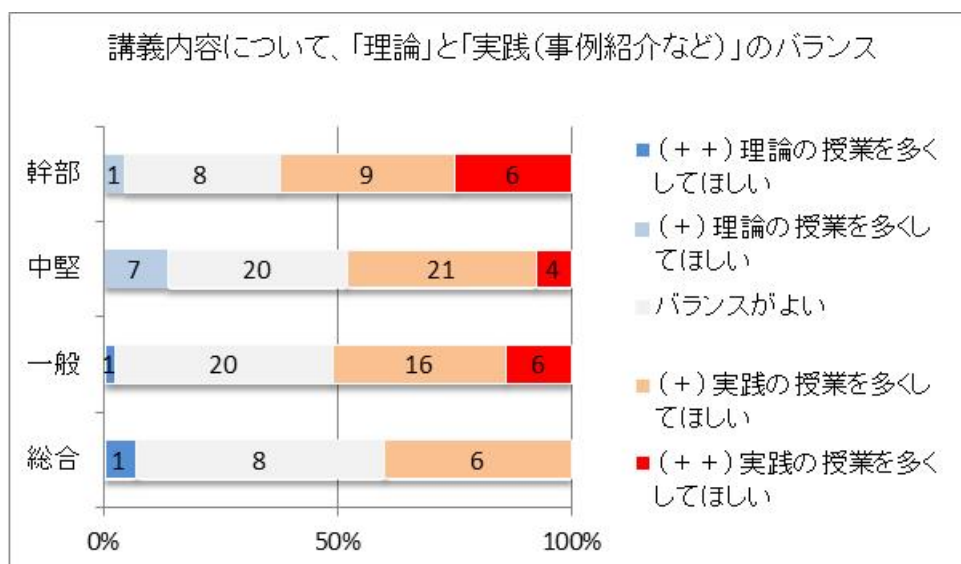


2-④ 今回の研修を以下の、それぞれ5段階で評価してください。(〇はひとつ)。

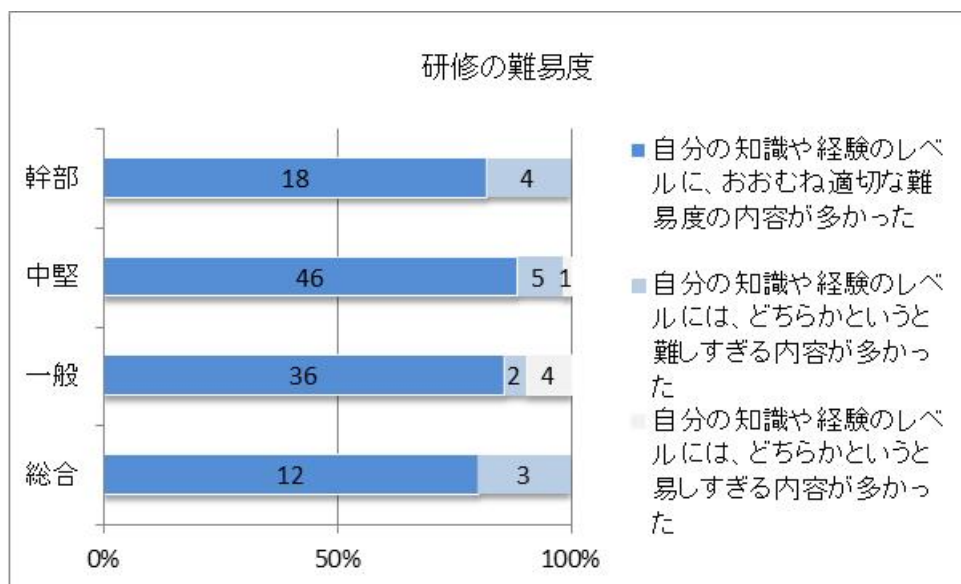




2-⑤ 講義内容について、「理論」と「実践（事例紹介など）」のバランスはいかがでしたか。下の座標軸のあてはまる箇所に○をつけてください。

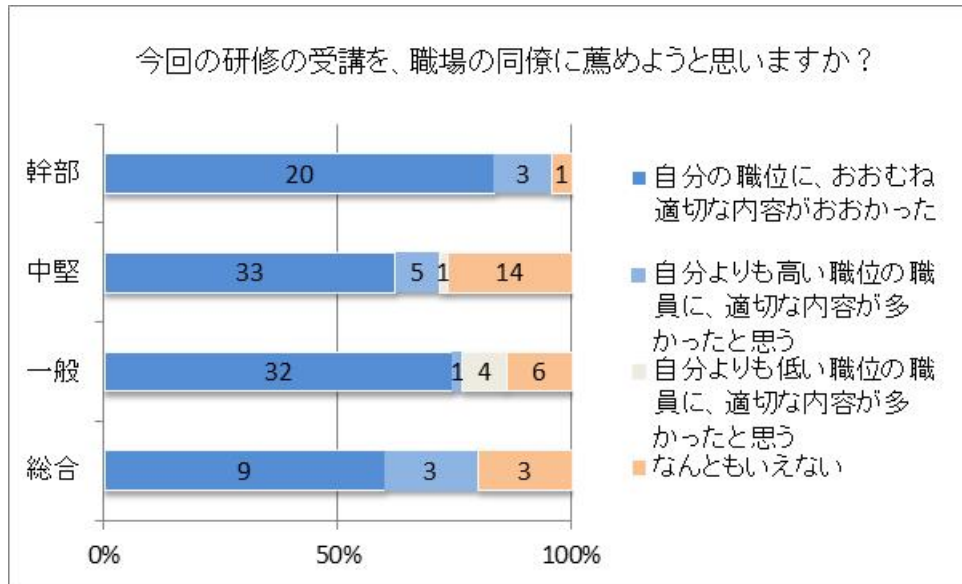


2-⑥ 今回の研修の難易度について、一番近いものを選んでください。(○はひとつ)。



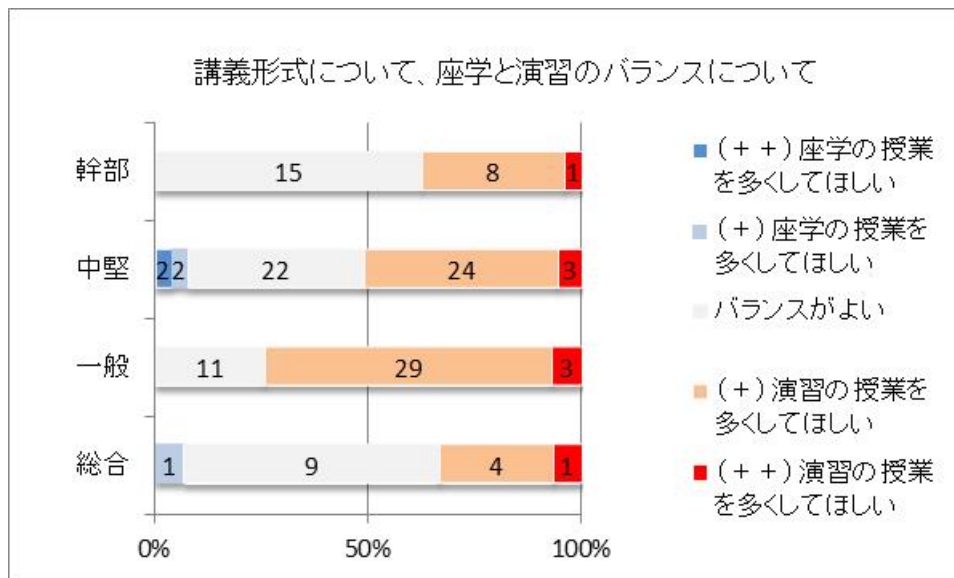
2-⑦

あなたは、今回の研修の受講を、職場の同僚に薦めようと思いますか。一番近いものを選んでください。(〇はひとつ)。



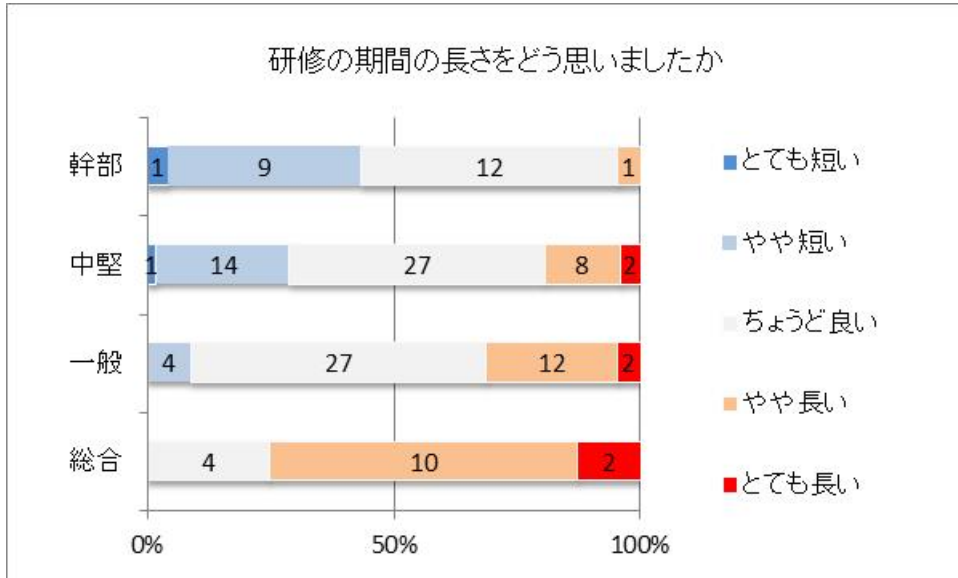
3-①

講義形式について、座学と演習のバランスはいかがでしたか。下の座標軸のあてはまる箇所に〇をつけてください。



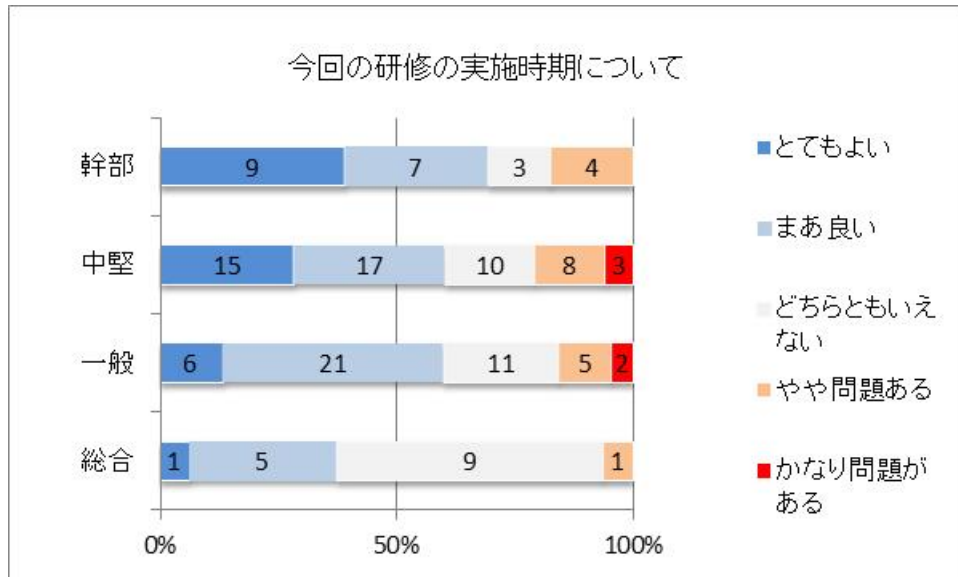
3-②

研修の期間（4日間）の長さをどう思いましたか。（〇はひとつ）



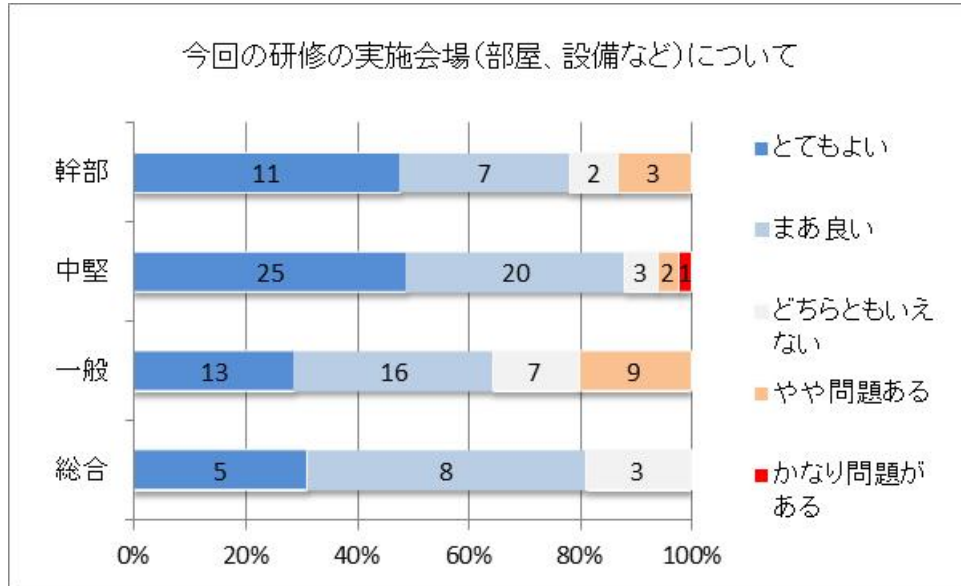
3-③

今回の研修の実施時期（11月中旬）についてどう思いましたか。（〇はひとつ）



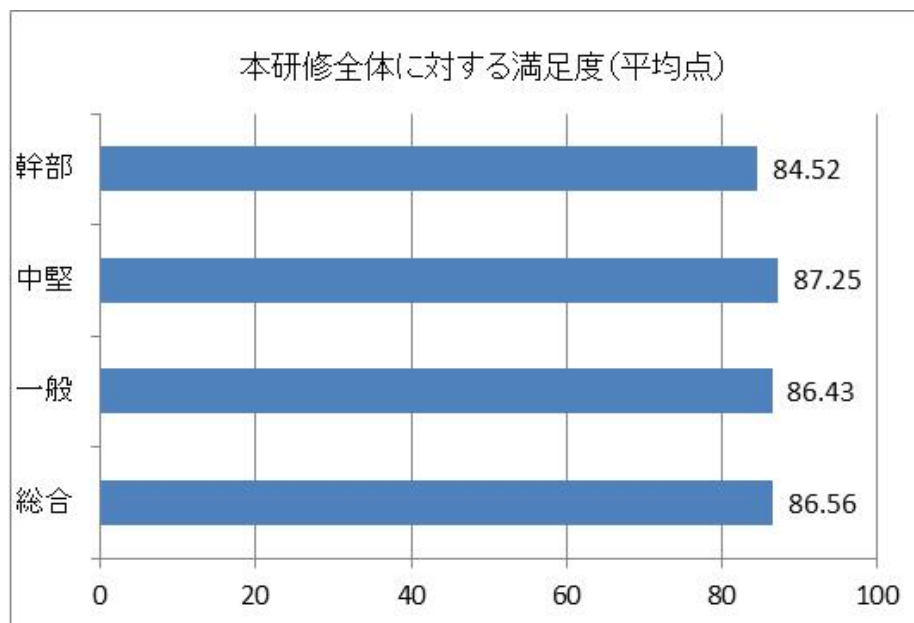
3-⑤

② 今回の研修の実施会場（部屋、設備など）についてどう思いましたか。（〇はひとつ）



3-⑦

最後に、本研修全体に対する満足度を100点満点で評価してください。X/100





## 自由意見分類(意見要望及び改善提案)

項目	幹部	防災中堅	防災一般
講義について	・実際に災害対策本部で指揮をとった首長や防災担当から事例を多く学びたい。	・演習の時間をもう少し多くすべき。	・職位別よりも、防災業種だとどれくらいかかわっているかが研修には必要だと思う。
	・防災の現状を共有するために、出席者の意見や考え方を皆で議論する場を持ってほしい。	・国機関の参加を呼びかけるのであれば、地方一国の連携演習を行えば効果的だと思う。	・全体討論会の意義はあるのか。レポートまでであるのに。出席自治体の事例を紹介して議論をする方が深まるのではないか。
		・職位よりも、経験年数にに応じている方が良いと思いました。	・自然災害だけではなく、原子力災害、新型インフルエンザについても知りたい。
講師について			・講義前に挨拶し、講義後に拍手するなど講師に礼儀を払うべきだ。
アンケート	・提出するものが多すぎる。	・アンケートに記載する時間をあと5分増やし、無記名にしてほしい。	・アンケートが多すぎて負担感がある。
時間について	・課長クラスはこれ以上期間が長くなると参加しにくい。	・初任者向けのコースを、年度の早い時期に実施すれば夏～秋の災害対応にも間に合う。	・もっと期間を長くてゆっくり、じっくり講義を受けたい。
	・演習への配当時間を増やした方が良い。		・1コマを急がなくて、ゆっくりした時間配分で説明して欲しかった。全体的に早足だった。
ネットワーク交流	・講師との交流時間をもう少し設けてほしい。	・人的ネットワークが引き続き構築できるような企画をお願いしたい。	・初日にグループワークや懇親会があると、2日目からの盛り上がりが違うと思う。
今後の応用	・地域ブロック毎に研修を実施すれば、地域内での連携が円滑になると思う。	・地方自治体向けの内容であったため、国機関からの参加の意義が弱く感じた。	・都道府職員向けや区市町村向けのコースがあっても良いと思う。
		・研修の内容についてeラーニング等により参加できなかった職員も学ぶことができるようにしてほしい。	
テスト		・テストとレポートが結構手間だった。	・小テストの扱いがよく解らなかった。このテストがあることを想定するため、質疑がしづらかった。
		・確認テストは不要だと思う。	